

第18回会津若松市環境大賞受賞者(令和元年度)

(敬称略)

受賞名	区分	個人／団体／ 事業所名	功 績 内 容
環境大賞	事業所	株式会社 南進測量	<p>&lt;功績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆平成19年から毎月第3土曜日を地域の清掃実施日に設定し、社内に設置する5つの委員会の一つである社風づくり委員会が中心となり、行仁地区内を分担して、草むしり、ゴミ拾い、道路の掃き掃除、側溝の清掃、冬期間は歩道の除雪を実施している。</li> <li>◆事業所周辺の道路の清掃は、毎朝、ゴミ拾い、道路・側溝・カーブミラーの清掃、冬期間は除雪作業を実施している。</li> </ul> <p>また、事業所の一角にある地区のゴミステーションには、屋根付きの休憩所兼用スペースを設け、毎朝、清掃を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆社風づくり委員会が中心となり、年に1回実施される、行仁地区の一斉清掃や院内御廟の清掃にも参加している。</li> <li>◆平成25年に太陽光発電システムを導入するとともに、平成27年には、事業所内の全ての照明をLEDに更新するなど、積極的に地球温暖化対策に取り組んでいる。</li> <li>◆ゴミの分別は、牛乳パックやペットボトルのキャップも含めて実施し、回収場所には、分別方法を分かりやすく掲示し、事業所内での分別を徹底している。</li> <li>◆平成28年には、あいづわかまつエコ事業所の認定を受け、エコドライブの実践や節電、美化活動、紙の削減などの省エネ・省資源の取組を実施すると共に、平成29年からは、環境関連のイベントへも積極的に参加・協力し、環境保全の意識啓発に取り組んでいる。</li> </ul> <p>&lt;選考結果&gt;</p> <p>事業所独自に周辺地域の清掃を実施するほか、市内の清掃活動にも積極的に参加しており、さらに地区のゴミステーションに休憩スペースを設けるなど、環境美化の推進に大きく貢献している。また、太陽光発電システムなどの省エネ設備の導入やゴミの分別などのリサイクルの取組も推進しており、社員全員で幅広い分野で環境保全活動に取り組む姿勢は、他の事業所はもちろんのこと、市の模範となるものと高く評価できる。</p>
環 境 賞	エネルギー部門	個人 渡部 裕末	<p>&lt;功績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆平成24年に自宅に太陽光発電システムを導入し、前年の実績と比較するなど、毎月のデータを分析し、家電の使用状況の見直しを行っている。</li> <li>◆自宅の照明は全てLED照明へ更新が完了し、テレビ、冷凍庫などは随時省エネ型家電へ更新している。</li> <li>◆北会津地区農業委員や北会津町東麻生地区環境美化担当として、月1回程度定期的に地区内をパトロールし、不法投棄の発見やゴミ拾いを実施している。</li> <li>◆地区内の道路の草刈を自主的に行い、地区主催の草刈や花の植栽、農地の管理補修作業にも積極的に参加している。</li> <li>◆平成27年に、ご夫婦で会津若松市エコクラブに登録し、日頃からゴミの削減をはじめ、全18項目の環境にやさしい取組を継続して実施している。</li> </ul> <p>&lt;選考結果&gt;</p> <p>省エネ・省資源に対する意識が高く、特に太陽光発電システムの導入やLED照明・省エネ型家電への更新を積極的に行っており、個人の活動ではあるが、環境のためにと日ごろの心がけを大切に取り組む姿勢は、評価に値する。このような取組が各家庭に広がれば、地球温暖化対策の一助になるものと大いに期待される。</p>

環 境 賞	リサイクル部門	個人	中野 まさ子	<p>&lt;功績&gt;</p> <p>◆自宅から出る生ゴミは、全て庭に直接埋めて堆肥化し、埋めた生ゴミに混ざっていた野菜の種からカボチャやジャガイモなどが生育し、自然発生の家庭菜園となっている。</p> <p>◆日頃から、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を心がけており、地区の廃品回収や店舗での資源物回収を積極的に活用し、燃やせるゴミは週1回、小さな紙くず程度だけを出している。</p> <p>◆地区の総会では、町内会のイベントでのマイカップの推進やプラスチック製品の廃止を提言し、改善につなげるなど、個人としての取組だけでなく、地域住民とも協力して、環境保全を推進している。</p> <p>◆太陽光を利用し、ヤカンで水を温めたり、野菜を天日干して調理している。また、使用しない家電は、コンセントを抜くなど、普段から徹底した省エネに取り組んでいる。</p> <p>◆自宅敷地には、マサキやノウゼンカズラなど長年にわたり、多くの植物を育てている。</p> <p>&lt;選考結果&gt;</p> <p>環境保全に対する意識が高く、長年にわたり、自宅から出る全ての生ゴミの堆肥化を行い、また、町内会のイベントでマイカップを推進するなど、その独創性に富んだゴミ減量化への取組は、他の模範となり、周囲への環境意識の高揚に寄与することから、評価に値する。</p>
	美化部門	個人	佐々木久米和 淑子	<p>&lt;功績&gt;</p> <p>◆庭づくりでは、バラを演出する手作りのスタンドガラスの設置や使用しなくなった自宅の屋根瓦をリユースした遊歩道を作るなど、創意工夫しながら環境にやさしい庭づくりを実践している。</p> <p>◆庭にコンポストを設置し、堆肥を庭づくりに活用し、自然にやさしい生活を心がけている。</p> <p>◆現在はご夫婦で、70本のバラをはじめハナモモやモクレンなど20種類以上の花木を育て、四季折々の花々が庭を彩るよう、植栽の時期や種類に気を配りながら、長年にわたり庭づくりを続けている。</p> <p>◆個人でオープンガーデンを実施しており、特に活発だった15年程前は、市内在住の外国人が、庭に集い、日本の自然を楽しみながら国際交流できる機会となった。</p> <p>◆平成30年にはガーデン教室で知識を深めると共に、同年からは「あいづオープンガーデン」に参加し、令和元年度は県内各地から約100名の観光客が自宅の庭を訪れ、観光客のおもてなしにもつながる、花と緑を生かしたまちづくりに取り組んでいる。</p> <p>◆家庭菜園では、無農薬で約20種類の野菜やハーブを育てている。</p> <p>&lt;選考結果&gt;</p> <p>長きにわたり、個人で地道に活動を続けており、花と緑を生かしたまちづくりを目指し取り組む姿は、他の模範となり、地域住民の環境美化に対する意識の高揚に寄与することから評価に値する。</p>
	環境教育部門	—	該当なし	—
	自然環境部門	団体	新横町新丁区	<p>&lt;功績&gt;</p> <p>◆江戸時代に建立された藤森稲荷神社のある藤森稲荷公園には、藤の大樹があり、地域住民の憩いと交流の場として大切に守り続けている。</p> <p>地域住民が何代にもわたり、藤棚の定期的な養生や棚の修繕などの維持管理を継承し、70年以上前から途絶えることなく花を咲かせ続けている。</p> <p>◆藤森稲荷公園では、地域の伝統として年に2回、町内会での清掃活動を実施しており、公園のシンボルである藤棚は、地域の美化活動のけん引役を担っている。</p> <p>&lt;選考結果&gt;</p> <p>74年以上の長きにわたり、地域住民に親しまれている藤棚を継承し守り続ける活動は、本市の自然環境保全と環境意識の高揚に貢献していることから、評価に値する。</p>